

2021年7月1日

香川大学消化器外科に、過去に通院・入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありませんし、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止します。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 膵癌組織における標的タンパク質の発現に関する免疫組織化学的検討

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 香川大学医学部病理病態学・生体防御医学講座 腫瘍病理学 松田陽子

[研究の目的]

本研究では、病理検査のための試料の一部を用いて、膵臓の腫瘍に関連する新規治療薬の標的となるタンパク質の発現について調べます。膵臓の腫瘍は、よい診断法や治療法が見つかっておらず、難治性の疾患です。本研究によって、膵臓の腫瘍の原因の解明や治療法の開発を目指します。なお、この研究は、大鵬薬品工業株式会社の受託研究として行います。

[研究の方法]

対象となる患者さん

香川大学にて膵臓の腫瘍のため、2021年7月1日以前に当院で膵臓の切除術を受けた患者

利用する検体・診療情報

検体：病理検査時に採取された検体

診療情報：検体採取日、臨床所見(年齢、性別、身長、体重、既往歴など)、血液所見(CBC、白血球分画、肝腎機能、腫瘍マーカー)、画像所見(造影 dynamic CT、造影 MRI、必要時 PET-CT)、治療(手術内容、化学放射線療法内容、開始時期、有害事象など)、治療成績(術後合併症種類、重症度、在院日数、再発頻度、無増悪生存率、全生存率など)、病理診断、組織学的な分化度、脈管侵襲の有無、リンパ節転移、切除断端マージン、組織学的な腫瘍浸潤の程度、線維化・壊死・炎症の程度、大血管・神経叢における組織学的変化、切除断端マージンから腫瘍までの顕微鏡的な距離

[研究組織]

国立大学法人香川大学

[研究責任者]

香川大学医学部 病理病態学・生体防御医学講座 腫瘍病理学 教授 松田陽子

[研究分担者]

香川大学医学部附属病院 消化器外科 准教授 岡野圭一

香川大学医学部 病理病態学・生体防御医学講座 腫瘍病理学 技術職員 山川けいこ

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は大鵬薬品工業株式会社に提供及び学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

氏名：松田陽子

所属：香川大学医学部 病理病態学・生体防御医学講座 腫瘍病理学

職名：教授

連絡先：香川大学医学部 病理病態学・生体防医学御講座 腫瘍病理学

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

TEL: 087-891-2109 (直通)